

# 競技ルール

## 1. 競技方法

- ①原則的に日本フライングディスク協会の最新ルールに基づいて試合を行います。
- ②その中で特別ルールとして以下を定めています。
  - 男女比は5：2または4：3とし、両チーム同意のうえ決定、且つエンドゾーン決定式とする。  
※指定された男女比に合わせられなくなった場合、  
①棄権 ②1人少ない状態で試合を続行 のどちらかを選択。  
①の場合、スコアは13-0となる。
  - 試合時間が3分を切ったらタイムアウトの使用は禁止。

## 2. 試合形式

- ①試合は40分ランニングタイム、決勝戦及び3位決定戦のみタイムキャップ制とします。
- ②タイムアウトは両チームそれぞれ60秒2回(試合時間に含む)。
- ③決勝点は13点とする。
- ④試合終了時同点の場合
  - ・予選リーグ→**勝ち点方式**となります。  
勝利チームに勝ち点3、引き分けは1、負けは0となります。  
勝ち点が並んだ場合は、<①得失点差 ②総得点 ③ニアピン>の順で順位をつけます。
  - ・決勝戦／3位決定戦→**タイムキャップ方式**となります。  
タイムキャップが発生した後の最初の得点后、両チームの点数で高い方に1点を加えた点数を決勝点とし、どちらかのチームが決勝点に達するまで試合を継続する。

## 3. 試合進行及び選手集合

- ①試合開始時間は、基本的にスケジュールに従ってください。
- ②各チームとも試合開始前には速やかにコートに集合し、両チームのキャプテンはフリップを行ってください。  
※試合開始5分前までにお願いします！
- ③全ての試合時間は、本部にて合図します。
- ④試合進行をスムーズに行うため、試合をしていないチームにオブザーバーを割り当てています。  
※得点係、タイムアウトの時計係、試合時間全体の時間係、ビデオ撮影係などご協力よろしくをお願いします。

## 4. その他

- ①エントリーしていない選手を試合に出すと、そのチームは失格となります。
- ②ユニフォームはシャツのデザインを統一すること。
- ③ゼッケンがエントリーシートと違う場合、当日の朝受付時に申告すること。
- ④個人賞としてMVP(1名)、敢闘賞(2名)を選びます。  
この個人賞は大会1日のプレイ全体を観て選考します。  
また、スピリット・オブ・ザ・ゲーム賞(1チーム)を選びます。

**参加選手はスピリット・オブ・ザ・ゲームを心がけ楽しくプレーしましょう。**